楠のもとに半世紀 未来への挑戦

生徒の努力が伝統の礎

同窓会 会長 原田 一行

我らが母校、倉敷南高等学校は、創立以来多くの方々に育まれ、本年度創立50周年を迎えることとなりました。誠に喜ばしく、心よりお祝い申し上げます。

1974年春、旧倉敷学区３校目の普通科高校として誕生しました。吉岡の田園の中、ポツンと、しかし雄々と東西に延びる一棟の校舎と、広々としたグランドに凛として立つバックネットが我々１期生のスタートラインでした。爾来、「文武両道」をモットーに、歴代の校長をはじめとする先生方の熱意と愛情、「自律・友愛・進取」の校訓を合言葉に励んできた在校生の日々の積み重ねが本校の伝統の礎になっています。また、ＰＴＡならびに学校関係者、地域の皆様方の温かいご支援を賜り、この日を迎えられましたことに深く感謝申し上げます。

同窓会の会員数は１万7000人を超え、卒業生は、地元倉敷はもちろん、全国各地の多様な分野ですばらしい活躍をされています。同窓会には本部ならびに関東支部・関西支部があり、全国の卒業生の集いの場となっています。こうした実績をもとに、「楠のもとに半世紀、未来への挑戦」をスローガンに新たな歩みを続けていく本校に対しまして、末永く今後とも御支援・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

人とのつながり大切に

生徒会 会長 浅田 咲菜

「楠のもとに半世紀　未来への挑戦」

このスローガンは南高創立50周年を迎えるに当たり、生徒会が募集し、生徒の投票によって決定したものです。皆さんは、このスローガンにどのような思いを込めるでしょうか。

倉敷南高校はこの50年間、誇り高く、逞しい生命力をもつ楠のもとで飛躍し続けてきました。校章の楠一葉一葉に込められている知・徳・体と自律・友愛・進取の精神は、南高生のさらなる成長のための糧として、強く残り続けています。

私は、生徒会長として、人との「つながり」を大切にしていきたいと思っています。家族をはじめ、学校の先生方、部活動の先輩、地域の方々。数多くの人に支えられ、私は今を生きています。倉敷南高校もまた、先輩方が積み上げてきた土台を支えに、記念すべき50周年を迎えました。倉敷南高校に関わる多くの方の思いは、楠の根のように太く、強く、先輩方と今の私たちをつないでいます。こうした「つながり」を胸に、私たち南高生はスローガンにあるように、今後も未来に向かって挑戦を続け、飛躍していくことを誓います。

生徒の絆強める葦岡祭

倉敷南高校では、地元を流れる吉岡川での清掃奉仕、百人一首大会など多様な年間行事があります。中でも、文化祭と体育大会を合わせた「葦岡祭」は全生徒が一丸となってつくり出す最大のイベントです。

今年は創立50周年記念祭として「半世紀　我らと共に～捧げよ青春　掲げろ魂～」をテーマに、９月５～７日の３日間で開催。５、６日の文化祭では、書道部の書道パフォーマンス、吹奏楽部の演奏をはじめ、２年生各クラスのステージ発表、１年生各クラスの展示、ＰＴＡによるバザーなどのイベントが繰り広げられました。創立時からの学校生活や行事に関する写真、スライドなどを集めた記念回顧展も実施しました。

７日の体育大会では、新型コロナウイルスの５類移行に伴い、４年ぶりに声出し応援やフォークダンスなどが再開。３年生による応援合戦では、気迫のこもった演舞が次々と披露されました。閉会式では、全員で肩を組んで校歌を斉唱し、生徒同士の絆を強める学校伝統のイベントを締めくくりました。

書道パフォーマンスなどが繰り広げられた文化祭

体育大会閉会式では全員が肩を組み校歌を熱唱

キャリア教育で取り組んだ課題研究のポスターセッション。研究成果をまとめたパネルの前で生徒たちが質疑に応じた

キャリア教育推進へ注力

ロードマップ作り系統的に

倉敷南高校は、生徒一人一人がより良い未来を実現できるよう、幅広いキャリア教育にも力を注いでいます。

同校のキャリア教育は、３年間を通じ、社会や自らの将来へとつながる学習機会を系統的に提供することを目標として設定。３年間の教育計画をまとめた「南高キャリアロードマップ」に基づき、「課題探究」と「進路探究」という二つの観点から年次に応じた学びを進めていきます。

課題探究は、倉敷のまちづくりに携わる人や企業との関わりを通じ、地域課題を掘り下げて考える1年次の「マチプロ」からスタートします。続いて、国連が提唱するＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）を地域の視点から考えていく「Ｍｉｎａｍｉｘゼミ」、ゼミでの研究成果を発表する「ポスターセッション」などに取り組んでいきます。

「進路探究」では、生徒が希望する分野の専門的な研究について大学教授らが講義を行う「学問の哲人講座」、事業所訪問、大学の学部・学科、入試制度への理解を深めるロングホームルームなどを実施しています。

創立50周年記念事業

同窓会寄贈受け ステージ幕新調

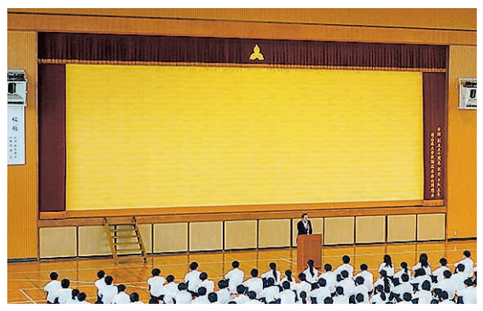
体育館、7月に式典

倉敷南高校は、創立50周年を記念し、さまざまな事業を展開しています。

同窓会の寄贈を受け、体育館のステージ幕一式を新調。淡い黄金色の緞帳には、瀬戸内海のさざ波を思わせるきめ細やかな波模様が描かれています。緞帳の上にあるえんじ色の一文字幕には、金色の糸で校章が刺繍されています。7月に原田一行同窓会長を同校に招き、寄贈式が行われました。

11月10日には倉敷市民会館（同市本町）で、創立50周年記念式典とともに、卒業生の文化庁次長・合田哲雄氏(12期生)、授乳服の製造販売会社を起業し、女性のライフスタイルに関する情報発信にも力を注ぐ光畑由佳氏(7期生)の講演会を開催。両氏と生徒の対談も予定されています。

このほか、5月に倉敷市民会館で芸術鑑賞会を開き、劇団わらび座によるミュージカル「北斎マンガ」を観劇。生徒からデザインを公募したポロシャツを本年度から制服に導入しています。



同窓会からの寄贈で新調された体育館のステージ幕

祝50周年　私たちも、ますますのご発展をお祈りいたします。

〔順不同〕

よこえ眼科 院長 横江志保（第4期生） 倉敷市寿町一〇－二七 ☎(〇八六)四二三－五六一一

(医)あおき歯科医院 院長 青木正之（第5期生） 倉敷市宮前三二六－四八 ☎(〇八六)四二一－六四八〇

(株)野田工務店 代表取締役 竹本美江（第5期生） 倉敷市新田二－八四〇 ☎(〇八六)四二四－一七五八

サイトー印刷(株) 代表取締役 齋藤浩一郎（第6期生） 取締役工場長 生田匡史（第7期生） 倉敷市西阿知町新田四〇五 ☎(〇八六)四六五－二二三八(代)

伊木診療所 院長 伊木勝道（第7期生） 倉敷市亀山七七五－一 ☎(〇八六)四二九－二三〇〇

(株)カンキュー 代表取締役社長 藤南一朗（第11期生） 倉敷市四十瀬三三一－三 ☎(〇八六)四二二－八五〇〇

大正林材(株) 代表取締役社長 平井健司（第12期生） 倉敷市中島二六四五－一 ☎(〇八六)四六五－四三二四

平松エンタープライズ(株) 代表取締役 平松晃弘（第12期生） 倉敷市昭和一－二－二二 ☎(〇八六)四二二－九一一一

まつもと歯科クリニック 院長 松本修明（第12期生） 倉敷市生坂一三四－一 ☎(〇八六)四六一－〇四六一

十合物産(株) 代表取締役社長 板鼻悟（第14期生） 倉敷市笹沖一三六五 ☎(〇八六)四二四－六五二九

大平工業(株) 代表取締役 大平賢司（第14期生） 倉敷市水江一五四四－一〇 ☎(〇八六)四六五－四四七一

保険のアイビー(株) 蔦野(浦上)雅子（第14期生） 倉敷市西中新田四二五－八 ☎(〇八六)四四一－七九二一

オリエント株式会社 専務取締役 野上義隆（第14期生） 倉敷市東塚一－四－三二 ☎(〇八六)四五四－〇〇二二

ビッグフット野口車輌 代表者 野口恵介（第14期生） 岡山市南区古新田一九六－二 ☎(〇八六)二八一－七八五五

(株)酒津屋 代表取締役 三宅哲也（第14期生） 倉敷市西阿知町七二六－一 ☎(〇八六)四六五－二一五二

山本陽一法律事務所 弁護士 山本陽一（第16期生） 倉敷市幸町一－四〇ナカヨシビルⅡ二階 ☎(〇八六)四三五－三二二二

三宅建設(株) 代表取締役 三宅博雄（第19期生） 倉敷市笹沖三七四－一 ☎(〇八六)四二五－一七一七

(株)東洋工務店 取締役 沖全晃（第21期生） 倉敷市神田二－七－四五 ☎(〇八六)四四四－七五一八

(株)ツナシマ 常務取締役 綱島裕介（第21期生） 倉敷市笹沖三六二－五二 ☎(〇八六)四二二－八二三八

日本料理倉敷一会 店主 秋山隼人（第25期生） 倉敷市中央一－九－一－ ☎(〇八六)四二一－一八二八

(株)M・Kセキュリティー 代表取締役 大橋精司 倉敷市中畝一－三－七 ☎(〇八六)四五五－〇一八八

三恭電設(株) 代表取締役社長 瀬戸口香 倉敷市東富井九〇一－一 ☎(〇八六)四二二－二二九一

(株)南備園芸 代表取締役 三宅幸治 倉敷市福田町古新田一二一五－二 ☎(〇八六)四五五－八九二一

ひだかや(株) 倉敷市西富井一〇七六 ☎(〇八六)四二四－四六〇八

クルマも、バイクも、トラックも、ドローンも。
SIGNAL BLUE グループへ お任せください！
"免許"とるなら
免許とるのに 1ヶ月もっ!? 合宿・短期通学で 2週間で取得可能
高梁自動車学校
真庭自動車学校
新倉敷自動車学校
教習所HPは、こちらから↓
中田(大山)昌子(8期生) m-nakada@tanama.co.jp
株式会社SIGNAL BLUE 岡山県高梁市正宗町1905 0866-22-0033

創立52周年
次の50年100年企業へ
人を想い、未来を創る
総合建設業
株式会社ハラダ
代表取締役 原田一行（第1期生）
倉敷市宮前380-1 TEL086-425-8111
http://haradanet.com

「地域に寄り添う プロサポーターズ」
AUTOBACS
株式会社ディー・エス笹沖
代表取締役社長 廣瀬彰則（第15期生）
倉敷市白楽町526-1 TEL 086-421-0451

昭和48年創業 受け継がれる安全
沼本産業
代表取締役 沼本健一（第14期生）
倉敷市亀島1-39-6 TEL 086-448-6270
https://numamoto-sangyo.com/

車のことなら なんでもおまかせ
環境と人と車の長～いおつきあい
有限会社 三浦自動車 倉敷市粒浦242-9 TEL (086)422-8868
代表取締役社長 三浦隆（第12期生）